

開発ステージ

研究・開発段階

導入検討段階

実用化段階

キーワード

マテリアル
リサイクル

有害物質削減

モノマテリアル化

用途

インキ／塗料／プライマー

課題

- ポリオレフィン基材へのインキ密着性の確保
- 包装・包装廃棄物規則 (PPWR) を見据えたモノマテリアル包装への対応
- インキ・塗料の脱トルエン化

ソリューション

- ポリオレフィンに密着可能な新規
ポリエチレン系バインダー材料の提案

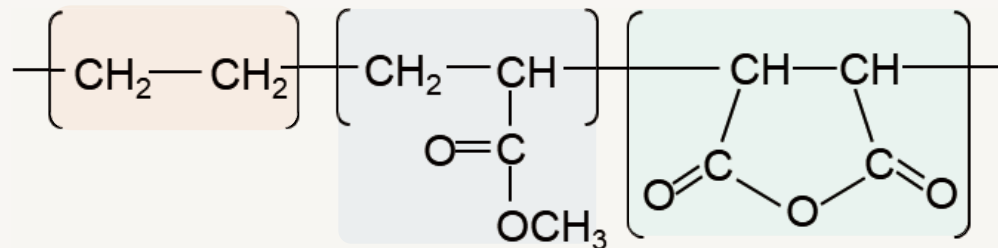
レクスパール™ET 良溶解タイプ



クロスカット試験(JIS K 5600-6)格子幅 3mm
基材 LLDPE シート

- レクスパール™ ET 溶媒可溶グレードによる
溶媒選択枝の拡大

レクスパール™ ET



	良溶解タイプ		高流動タイプ		一般PE
MFR (g/10min)	11		600		-
MA (wt%)	30		23		-
MAH比率	中		中		-
溶解条件	80℃溶解	常温静置※	80℃溶解	常温静置※	80℃溶解
トルエン	○	○	○	○	△
メチルシクロヘキサン	○	○	○	△	×
テトラヒドロフラン	○	○	○	△	×
メチルエチルケトン	○	△	○	△	×

固形分 10wt%, 1hr 攪拌

常温静置：80℃ 溶解後、23℃ に冷却

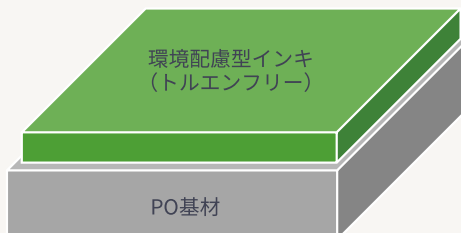
○：透明、高流動

△：やや低流動

×：溶解せず

ベネフィット

- PO 基材への密着性を確保しながら、PE 系バインダーによる
モノマテリアル化とトルエンフリー化に貢献



環境配慮型インキ
■PE 系バインダー
(モノマテリアル適正)
■トルエンフリー

お問い合わせ | 日本ポリエチレン株式会社

免責事項 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。